



【同時発表先】 鳥取県政記者会、鳥取市記者クラブ、倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ
島根県政記者会

災害時応急対策活動を支援する 協定業者を募集します

～迅速な災害対策活動に向けて～

国土交通省では、災害が発生した際に災害対策用機械を用いた応急対策活動にご協力いただける協定業者を募集します。

災害対策用機械には、排水ポンプ車、照明車、対策本部車、待機支援車、橋梁点検車、衛星通信車の車両系と土砂崩落で埋没した車両等を探索する埋設物探査装置、バックホウを遠隔操縦するための遠隔操縦装置（バックホウ用）があり、それら機械の輸送・設置・運転管理など災害発生時に応急対策活動を行うための協定を締結します。

- 協定期間 : 平成29年4月1日～平成30年3月31日
- 協定種別 : ①災害対策用機械を用いた災害応急対策活動等に関する協定
②衛星通信車を用いた災害応急対策活動等に関する協定
③埋設物探査装置を用いた災害応急対策活動等に関する協定
④遠隔操縦装置（バックホウ用）を用いた災害応急対策活動等に関する協定
- 協定区間 : 中国地方整備局が管理する施設（河川、砂防、海岸、国道）及び日本国内の大規模災害発生区域
- 募集期間 : 平成29年2月7日（火）～平成29年2月24日（金）
- 募集要領 : 詳細については倉吉河川国道事務所ホームページに掲載していますので確認してください。

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス

: <http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所

- ・TEL (0858) 26-6221 (代表)
- ・副所長 (河川) 伊藤 健 (いとう たけし)
〈担当〉 道路管理課長 亀井 久勝 (かめい ひさかつ)
〈広報担当窓口〉 調査設計第二課長 桐谷 文昭 (きりたに ふみあき)

本資料は、倉吉河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しております。

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス : <http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

倉吉河川国道事務所から派遣した災害対策用機械の主な活動内容

- ◎平成28年10月(鳥取県中部の地震)
照明車 1台
(鳥取県倉吉市)
- ◎平成28年4月(熊本地震)
遠隔操縦装置 1台
(福岡県久留米市)
- ◎平成27年9月(関東・東北豪雨)
排水ポンプ車 2台
照明車 2台
(茨城県常総市)
- ◎平成26年10月(台風19号)
排水ポンプ車 1台
照明車 1台
(鳥取県倉吉市)
- ◎平成26年8月(広島豪雨土砂災害)
対策本部車 1台
(広島県広島市安佐南区)
照明車 2台
(広島県安芸高田市)
- ◎平成25年7月(山陰豪雨土砂災害)
照明車 2台
(鳥取県東伯郡三朝町)
- ◎平成24年7月(九州北部豪雨災害)
排水ポンプ車 1台
(福岡県筑後市:矢部川)
照明車 1台
(大分県日田市:花月川)
- ◎平成23年9月(台風12号)
排水ポンプ車 2台
照明車 2台
(鳥取県倉吉市:国府川)
- ◎平成23年3月~5月(東日本大震災)
排水ポンプ車 1台
(宮城県名取市、岩手県陸前高田市)
照明車 2台
(宮城県南三陸町、宮城県七ヶ浜町)
対策本部車 1台
(宮城県石巻市、岩手県一関市)
待機支援車 1台
(宮城県七ヶ浜町、岩手県一関市)

平成28年10月 鳥取県中部の地震
夜間照明作業



平成27年9月 関東・東北豪雨
排水ポンプ車で内水排除作業



平成24年7月 九州北部豪雨災害
排水ポンプ車で内水排除作業



平成23年3月~5月 東日本大震災
排水ポンプ車で内水排除作業

